

## 第2回利根町学校跡地利活用検討委員会 議事録

会議名	第2回利根町学校跡地利活用検討委員会	
日時	令和3年10月28日(木) 午後7時00分から	
場所	生涯学習センター 多目的室	
出席者	委員	小池委員, 佐藤委員, 関口委員, 市川委員, 川村委員, 大竹委員, 大木委員, 強矢委員, 堀委員, 川上委員, 伊藤委員, 渡辺委員, 糟谷委員, 坂野委員, 向山委員, 和久井委員, 船川委員, 高野委員
	事務局	政策企画課 川上課長、服部課長補佐, 栗原主任, 蓮沼主任
欠席委員	田上委員, 猪鹿月委員, 柿沼委員, 新井委員, 岩戸委員	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 住民アンケート(案)について</li> <li>3 学校跡地利活用に対する意見等について</li> <li>4 次回の開催日について</li> <li>5 その他</li> <li>6 閉会</li> </ol>	
配付資料名	資料1 令和3年度利根町学校跡地利活用に関するアンケート調査(案) 資料2 学校跡地利活用に係る意見一覧(R3.10.28時点) 資料3 学校跡地利活用検討スケジュール(R3.10.28変更) 参考 廃校施設活用事例集	
議事内容	次ページ以降の通り	

	<p><b>1 開会</b> (事務局が資料確認)</p>
<p>委員長</p>	<p><b>2 住民アンケート(案)について</b>        前回の会議では、住民アンケートを実施するということで決定した。今回は、事務局でアンケートの素案を作成したので、それについて検討、議論をさせていただきたい。まず事務局に素案についての説明をお願いする。</p> <p>(資料1「令和3年度利根町学校跡地利活用に関するアンケート調査(案)」に基づき、事務局より説明)</p>
<p>事務局</p>	<p>事前にアンケートの素案を委員の皆様にお配りしていたが、その際に事前に何名かの委員から意見を頂戴したので、そちらに対して回答する。まず、アンケートの中で、「活用に際してどのようなコストがかかってくるかを示したうえで、アンケートに答えてもらった方がいいのではないか」という意見をいただいた。これについては、維持コストや改修コストといった費用が発生することは予想されるが、それがいくらかかるかというのは、具体的な活用方法が決まらないと算定が難しいということになるので、今回はコスト面の情報は掲載していない。また、「今後開催を予定している住民説明会に関する設問を設けて、説明会が開催されたら参加したいかという内容を入れることで、跡地活用に対する町民の関心度を測ることができるのではないか」という意見をいただいた。これについては、今回のアンケートの趣旨として、活用の方針を伺うということのひとつの目的としていることと、関心の度合いについてはアンケートの回収率で測ることができると思うので、説明会に関する設問を入れる予定はない。</p>
<p>委員長</p>	<p>事務局からの説明に関して、意見、質問等はあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>複数回答のところ、回答の数に制限を設けた理由は何か。</p>
<p>事務局</p>	<p>制限を設けるというつもりではないが、アンケートなので選択肢を1つ選んでもらうということが基本かと思う。ただ、特に問3に関しては、町民がどういった施設を望んでいるのかという一番重要なところで、この部分についてはたくさんの意見があった方が活用案を検討する上で参考になるので、「3つ選ぶ」という設定にしている。</p>
<p>委員</p>	<p>今回、18歳以上の町民から無作為抽出で2,000人にアンケートを配布するということであるが、意見を述べたいという人にアンケートが配布されなかった場合は、どういった対応をとるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>18歳以上の方2,000人にアンケートを配るが、当然アンケートが行き渡らない方の中にも、いい提案や意見のある方がいらっしゃると思う。今回、このような形で検討委員会を開催した後に、広報やホームページ等で開催内容のお知らせと合わ</p>

	<p>せて、活用に関する提案があれば町に問い合わせしてほしいということを付け加えている。そういったところで周知していきたいと考えている。既に、検討委員会の委員以外からも活用案の提案を何件もいただいているので、今後も同様に対応していきたい。</p>
委員	<p>役場に直接連絡する形ということか。</p>
事務局	<p>そのとおりである。</p>
委員長	<p>前回、子どもたちの意見を聞くという話も出ていたので、そのあたりについても事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局	<p>子どもたちからの意見を聞くということについては、まず、それを実施するかしないかということは検討委員会の中で決定していただくことになる。事務局としては実施すること自体は問題ないと考えている。実施する場合には、事務局の想定としては、文小学校と文間小学校の5、6年生を対象とし、自分たちが通っている学校の活用について考えてもらうという形を考えている。具体的な方法としては、アンケートやワークショップ形式ということが考えられるが、これに関してはそれぞれの小学校の先生とも調整が必要になってくるので、この場で実施可能な具体的方法については回答できない。</p>
委員長	<p>この子どもたちの意見を聞くということについて、委員会で決めないと事務局も動けないので、決をとりたいと思う。多数決で決めるので、賛成か、反対か挙手をお願いします。</p> <p>・子どもたちを対象に跡地利活用について意見を聞くかどうかについて 賛成：20人 反対：0人</p>
委員長	<p>全員一致ということになった。具体的な方法については、学校との調整が必要なので、事務局に任せるということで進めさせていただいてよろしいか。</p> <p>(一同了承)</p>
委員長	<p>他に意見、質問等はあるか。</p>
委員	<p>アンケートを取って町民の意見を聞くのはいいことだと思うが、今まで出てきたように市街化調整区域など、「これをやりたい」と言っても、いろんな制限や財政的な問題があり、やりたくてもできないものがあると思う。今までの歴史の中で、旧布川小学校の日本ウェルネススポーツ大学での活用であったり、町の方がそういったノウハウを知っていると思う。町がやるのであれば、そのまま予算立てしてできると思うが、民間委託となると、民間の業者を探すのも大変で、売却の値段交渉など、す</p>

事務局	<p>ぐにはできないと思う。役場としてはどの方向が一番いいと思っているのか聞きたい。私としては、役場側で案を出してもらい、それを検討した方がいいと思う。</p> <p>この検討委員会の他に、役場の職員で構成しているワーキングチームでも活用について検討しているところであり、例えば福祉や子育てだと、子どもが遊べるスペースやお年寄りの方が自由に集える場所が欲しいなど、仕事で町民の方と接している中で聞いた意見を出してもらっている。そういったものを町の考えとして、活用案に加味したいと思っている。確かに、民間に委託するというのはハードルが高いというところもあるので、町としては公共的な使い方がいいと感じている。これは、皆様の意見もさまざまにあると思うので、アンケートをとりながら、公共施設として使っていくのか、民間に全て任せるのか、あるいは一部を民間に任せるのかというところを、アンケートの結果を見ながら考えていきたいと思う。</p>
委員	<p>スケジュールの中で、第5回の会議が決定の会議になるのか。</p>
事務局	<p>資料3の「学校跡地利活用 検討スケジュール（R3.10.28 変更）」についてであるが、こちらは前回配布したスケジュールから一部変更を加えたいということで配布している。今回は第2回目の検討委員会であるが、次の第3回目の検討委員会を令和4年4月の予定から今年度中の令和4年2月に変更する。この第3回目の検討委員会で、住民アンケートの結果や皆様からの意見、町の考えを加味した活用案の素案を提示したいと考えている。第3回目で事務局から活用案の素案を提示し、委員の皆様から意見をだしていただき、活用案に反映して、第4回目で素案としての決定をしたい。それをもって住民説明会を行い、そこでもまた意見がでると思うので、最終的に第5回目で最終決定という形を予定している。</p>
委員	<p>自分の子どもが放課後の児童クラブに通っており、文間と文と布川を合わせると100人くらいいるということだが、小学校が合併した場合、布川小学校で一緒に預かってくれるのか、文と文間に分けて預かってくれるのか、そういったことは決まっているのか。</p>
事務局	<p>その件については、教育委員会主催の利根町立小学校統合準備委員会の中で話が出てくると思う。この場でこちらからは回答できない。</p>
委員	<p>先日、学校跡地について区長に対する説明会があり、住民の方たちにも意見があれば吸い上げるようにとのことだった。アンケート以外にも、意見があれば町に何らかの形で意見を伝えるということだと思うが、もう少し伝えやすい道具立てというか、何かできないかと思っており、例えば、区に対して、「跡地利活用の検討を進めていて、意見がある方は出してもらいたい」という回覧のようなものを回すなど、少し刺激をして、意見を出してもらうのはどうか。また、先ほどの児童クラブについてであるが、私は統合準備委員会でも委員をやっており、その件について話が出ていたので、検討することになると思う。</p>

事務局	<p>前回の会議で、この委員会にはそれぞれの学校跡地となる地区の区長が全員は入っていないということで、いわゆる地元の区長からも意見を聞いた方がいいのではないかという意見があった。そういった意見を受けて、区長を対象とした学校跡地利活用に関する説明会を実施した。説明会の内容については、前回の第1回目の会議で皆様に説明した内容と同じものを説明した。また、この学校跡地利活用検討委員会を立ち上げ、これから跡地の活用について検討を進めていくということも説明した。説明を聞いた上で、それぞれの区として、学校跡地に対する意見や提案があれば、事務局まで送っていただくようお願いしたところである。これから区長から意見が送られてきた際には、検討していく中で一つの参考とさせていただく予定である。</p>
委員	<p>アンケートの中身に関して、概ねこれでよいと思うが、第9問は冒頭にあった方がいいと思うが、どうか。</p>
事務局	<p>アンケートの構成上、文小学校の設問があり、文間小学校の設問があり、5ページ目については両校共通の設問になっているので、最初にもってくるのはどうかというところであるが。</p>
委員	<p>私としては、跡地を利用するにあたって、何に留意して考えていった方がいいかということをお返事に考えてもらってから、設問に入った方がいいと思った。</p>
事務局	<p>そういった考えもあると思う。まず、アンケートの設問をやっていく上で、学校施設の概要、市街化調整区域の件をまず読んでいただき、それから学校の活用の設問に進めた方がいいと思い、最後にトータル的に両校に共通する事項として問9を置いたという流れで作らせていただいた。</p>
委員	<p>私は先ほどの委員の考え方に賛成である。問9はある意味で総論的な意味合いを持つものだと思う。総論があって、各論に入っていくという流れの方が自然かと思うが、どうか。</p>
事務局	<p>あくまでもこれは事務局で作った案であり、先ほど述べた考えで設問の流れは作ったが、委員の皆様がこの設問を最初にもってきた方がいいということであれば、変更は可能なので、そこは皆様に議論していただきたい。</p>
委員長	<p>副委員長のお考えがあればお願いします。</p>
副委員長	<p>いくつか、答えやすさの点で確認したい。問1のところであるが、問1で選択肢2、3と答えた人だけが問2に行く。ただ、問1の選択肢1「公共施設として活用する」に○をつけた人も、実は半分くらいは民間施設で使ってもいいと思っている人たちもいると思う。なので、選択肢を増やして、選択肢の1を「行政の公共施設として使う」、2を「民間施設」、3を「ハイブリッド（公共と民間）で使う」とした方が答えやすいのではないかと。もう1点は、最後の6ページの「あなたの現在の職業について」という設問に選択肢4の「主婦・主夫」とあるが、これは役割としては大事であるが、</p>

	<p>会社員で主婦であったり、主婦で無職であったりすると、〇がばらばらになって答えの意味がなくなるので、選択肢として外した方がいいのではないかと思います。あとは、内容について、問3と問7のところで、「どのような活用が望ましいと考えますか」というところであるが、これまで小学校が果たしてきた役割が全てここに含まれているかどうかというところである。今まで小学校が果たしてきた役割がなくなる、検討しなおすということなので、この中にその役割が含まれていたらいいが、漏れがないかという確認である。最後に、問1と問2のところであるが、「行政が公共施設として活用する」を選んだ場合に、それを選んだのはなぜかという理由を聞いておいた方が、分析するときになぜ公共施設がいいかということがわかれば議論がスムーズになると思う。問9に関しては、個人的には先に来た方が、考え方としては入りやすいと思う。</p>
委員	<p>今、問9を冒頭にもっていきけるというのを聞いて思ったが、文間小学校と文小学校の設問を2つ分ける必要があるのか疑問である。答える人は、文間小学校と文小学校の両方の設問に答えて、最後の問9にいくということだが、もし私のところにアンケートが来たときに、回答が両校とも同じになってしまうのではないかと思います。自分だったら同じ回答になると思うので、あえて分ける必要はないかと思う。そうすれば、問9を一番初めにしても、アンケートの構成に関しては問題ないのではと思った。</p>
事務局	<p>設問を2つに分けたところについては、最初は分けないアンケートでやろうかと考えていたが、役場内のワーキングチームで議論していく中で、学校によって活用方法も変わってくるのではないかという意見が出た。例えば、分けずにアンケートをすると、回答がどちらの小学校について言っているのかということが、導き出しにくいということがあるのと、小学校によっても特色が出てくる場合もあるので、今回は分けさせていただいた。</p>
委員長	<p>他にご意見等はあるか。</p>
委員	<p>アンケートの施設の概要のところ、建築年が示されているが、全く知識のない人がこれを見たときに、この古い建物を再活用することができるのかと不安に思うのではないか。何年に耐震工事をして安全に使えるという一文が入っていたり、あとは駐車スペースが何台分あるとか、活用するにあたって指標となる内容がもう少し入っているとありがたいと思う。</p>
事務局	<p>その方向で検討したい。</p>
委員	<p>今の委員の質問と関連するが、先ほど事務局から場所によってちがいがでてくるのではないかという話があったので、この施設概要に、例えば文化センターがあるとか、周りがある環境についても載せておいてもらおうと、アンケートに答える際に答えやすくなると思う。</p>
委員長	<p>先ほど、事務局から文小学校と文間小学校で、利活用の方法がちがうという趣旨</p>

	<p>で、アンケートの設問を2つに分けたという説明があった。全て統一した方がいいという話も出ていたが、2校のちがいが明確であれば、このアンケートの形の方が正しいということになると思う。そのあたりのちがいを、事務局から皆様にお伝えいただけるか。</p>
事務局	<p>文小学校の周りは、図書館、文化センター、保健福祉センターなど、公共施設が集まっているという特徴がある。そういったところで、文間小学校とは周りの特性が少しちがうと感じる。先ほどの委員からも意見をいただいたが、案の学校施設の概要のところでは、スペース上書ききれないと思うので、別紙などで、学校施設の概要については周りの環境も含めてわかりやすいように内容を再検討したい。</p>
委員長	<p>文小学校の跡地と文間小学校の跡地とで、場所及び施設の在り方そのものがちがうのであれば、この形式の方が確かに正しいのではないかと思う。それは、先ほどの委員がおっしゃったように、補足資料を載せないと、普通の人にとっては一緒に見える。まず明確に差異をつけること、それであれば、分けてアンケートをとるべきだという話になると思う。</p>
委員	<p>先ほどから説明を聞いていると、2校がちがうということなので、アンケートの中になぜ2校の設問があるのかという理由を記載していただければ、答えやすくなると思う。実際、自分たちは文小学校のことはよくわかっているが、文間小学校のことはあまりよくわからないということがあるので、2校になっている明確な理由を記載していただければ、回答者も理解して答えてくれると思う。</p>
委員長	<p>ここで皆様と議論したいのは、1つは事務局で2校のちがいが明確にわかる補足資料を作っていただくということ、もう1つは、補足資料を作った上でこの案を皆様に承認いただき、進めさせていただくということである。この2点について、決をまとめていきたい。まず、事務局で補足資料を作ってもらい、委員の皆様にはチェックをしていただき、問題があれば事務局に指摘していただくということによろしいか。</p> <p>(一同了承)</p>
委員	<p>次に、その補足資料を作った上で、このアンケートの案でいいということによろしいか。</p> <p>(一同了承)</p>
委員長	<p>ポイントは補足資料がしっかりしているがどうかということだと思う。事務局には補足資料をしっかり作ってもらい、明確なちがいをわかるようにしていただくということにする。</p>

<p>委員長</p>	<p><b>3 学校跡地利活用に対する意見等について</b> 事務局に資料についての説明をお願いします。</p> <p>(資料2「学校跡地利活用に係る意見一覧(R3.10.28時点)」に基づき、事務局より説明)</p>
<p>事務局</p>	<p>前回の検討委員会と通知にて、学校跡地の利活用に関して、事前に意見の募集を行った。資料2は、委員の皆様から事前にいただいた意見を事務局でまとめたものとなっている。資料の総括的な内容として、一番多かった意見は地域のコミュニティ、町民団体や地元の住民が使えるような施設が欲しいというものだった。特に、体育館やグラウンドに関しては、町民が運動できる場所として使えるようにしてほしいという意見があった。子どもたちのための施設を跡地の中に入れて欲しいといった意見も多かった。資料2の3ページ下段から4ページにかけては、広報等で意見募集をお知らせした中で、町内の団体委員の方、町内の民間事業者の方からの意見となっている。</p>
<p>委員長</p>	<p>おそらく、具体的な活用案のたたき台がないとなかなか意見も出しにくいと思われる。スケジュール案では、この後アンケートを実施して、ワーキングチームの検討なども入ることなので、事務局やワーキングチームによるたたき台が次回ではできるということでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>その通りである。</p>
<p>委員長</p>	<p>今回は、たたき台をもとに具体的な話ができると思う。もし、次回の会議でたたき台を事前に配布していただけるようであれば、事前に配布し、意見を出し合っ、修正などがあれば、検討していくという形がいいと思う。次回の会議では、そういったことを考えていきたいと思うが、よろしいか。</p> <p>(一同了承)</p>
<p>委員長</p>	<p>他に何か、この資料2についてご意見、ご提案はあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>資料2の意見一覧は、住民アンケートの際に住民の方に配る予定はないのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>配る予定はない。</p>
<p>委員</p>	<p>具体的な意見がたくさんあり、これを見て、もっといい案が出て書いてくれるということもあるのではないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回、アンケートを作った趣旨としては、ざっくりとした活用案を出していただきたいということで作らせていただいたので、これについては出す予定はない。ただ、先ほど広報等でお知らせをしているという話をしたが、この検討委員会での協議し</p>

	<p>た内容などを記事にして出したいと考えているので、今の段階で具体的な活用案をアンケートの中に出してしまうのは少し早いと考えている。</p>
委員	<p>参考資料の「廃校施設活用事例集」に、いろんな事例が載っているが、この中で利根町と同じように市街化調整区域になっていたところはあるのか。</p>
事務局	<p>今回お配りしたものは文科省が作成したものであるが、市街化調整区域であるかどうかというのは、表示しているところと、表示していないところがあり、事務局としてもわかりかねるところである。あくまでもこれは全国の先進的な活用事例なので、こういった活用方法もあるという、参考程度で配布したものである。</p>
委員長	<p>各自治体に電話等で聞くということも大変だと思うが、委員からの要望があれば、近隣の自治体であればわかると思う。要望がある場合は事務局に依頼していただき、わかる範囲で提示してもらえらると思う。</p>
	<p><b>4 次回の開催日について</b></p> <p>次回の会議開催日は令和4年の2月中旬頃の予定で、詳細な日時は決定され次第通知されることとなった、</p>
	<p><b>5 その他</b></p>
事務局	<p>今回の会議にあたって、事前に皆様からの意見を募集したところであるが、本日も時間があまり多くなかったので、追加の意見等があれば、事務局に送っていただければ活用案の検討に反映できるので、引き続き意見があればお願いしたい。送る方法について、メール、FAX、書面の郵送もしくは持ち込みでお願いしたい。</p>
委員長	<p>他に何かあるか。</p>
委員	<p>アンケートの話に戻るが、問9を先頭に持ってくることには賛成である。一番最後に問10のコメントを少し書いて載せればアンケートは完成すると思うが、提案者のご指摘のとおり、一番最初の概要については、説明が足りないという意味合いでは、前回の会議で委員がもらっている資料を簡潔にまとめたものがこの1、2ページということだと思う。これ以上の付属資料や追加資料というのは今のところないと考えた方がいいのか。私が言いたいのは、私たちがいただいている各学校施設の該当資料をもっとわかりやすくして入れた方が個人的にはいいと思うが、どうか。</p>
委員長	<p>つまり、補足資料が必要だという話で、先ほども話があったと思う。また、以前に配布した施設概要の資料では、数字しか出ていないので普通の人にはわからないし、周りに公共施設があるといった情報は書かれていない。事務局には両校のちがいを明確に示した資料を作っていただくということになったので、事務局にはしっかりと作っていただくようお願いする。</p>

**6 閉会**

それでは、『第2回利根町学校跡地利活用検討委員会』を閉会いたします。  
本日は、長時間にわたりお疲れ様でした。ありがとうございました。

以上